



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月13日

上場会社名 ユナイトアンドグロウ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4486 URL <http://www.ug-inc.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 須田 騎一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 岡 美恵子 TEL 03 (5577) 2091
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	978	19.5	134	29.9	134	30.0	93	39.9
2020年12月期第2四半期	819	—	103	—	103	—	66	—

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 93百万円 (39.9%) 2020年12月期第2四半期 66百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	25.49	23.67
2020年12月期第2四半期	18.39	17.00

- (注) 1. 当社は、2019年12月期第2四半期においては四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第2四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
2. 2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	1,832	1,270	69.3
2020年12月期	1,770	1,189	67.2

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 1,270百万円 2020年12月期 1,189百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,074	19.7	249	15.2	249	15.0	173	8.7	47.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	3,693,600株	2020年12月期	3,648,200株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	26株	2020年12月期	26株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	3,665,914株	2020年12月期2Q	3,631,815株

(注) 当社は、2020年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2021年8月13日に四半期決算説明資料の動画配信を行う予定です。

その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する四半期決算説明資料とともに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が開始したものの、緊急事態宣言の再発出や変異株の流行など、依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、新型コロナウイルス感染症は国内経済へ大きく影響を与えた反面、国内企業のIT化、DX（デジタルトランスフォーメーション）化を加速させた側面もあり、IT人材不足を背景に、当社のインソーシング事業及びセキュリティ事業では新規顧客からの引き合い及び人員も増加し、当第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は堅調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高978,919千円（前年同四半期比19.5%増）、営業利益134,368千円（同29.9%増）、経常利益134,294千円（同30.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益93,457千円（同39.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① インソーシング事業

中堅・中小企業のコーポレートIT部門を対象とした人と知識をシェアする会員制の「シェアード社員サービス」を提供しております。

インソーシング事業では、今期より小人数の20ユニット体制としたことで情報共有や機動的な対応が向上いたしました。また、スキルレベルの定義をハードスキルとソフトスキルの2軸とし、スキル評議会の設置により公平性や客観性を確保することで納得性を高め、より適正な運用を図っております。

新規顧客については、成長企業を中心に当社ウェブサイトからの問合せが多数を占める状況が続いております。

会員数は590社（前年同四半期比57社増）、そのうち実働会員数は215社（同25社増）となりました。また、シェアード社員数は159人（同10人増）となり、シェアード社員の稼働1時間あたりの売上高は7,645円（同1.5%増）となっております。

この結果、当第2四半期連結累計期間においては、売上高903,129千円（前年同四半期比20.6%増）、セグメント利益335,297千円（同18.0%増）となりました。

② セキュリティ事業

キャッシュレスペイメントに関するデータ保護対策のコンサルティングサービス及び教育研修サービスを提供しております。

コンサルティングサービスにおいては、PCI DSS新バージョンのリリースが延期となり売上見込みの減少があったものの、PCI DSS審査対応を年間で平準化して行うサブスクリプション型のサービス（オンクラウドレビュー）が好調に増加いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間においては、売上高75,789千円（前年同四半期比7.5%増）、セグメント利益12,762千円（同24.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は1,832,202千円となり、前連結会計年度末に比べ61,474千円増加いたしました。

流動資産については、現金及び預金63,445千円の増加、売掛金1,364千円及びその他流動資産2,541千円の減少により、前連結会計年度末に比べ59,539千円増加し、1,657,627千円となりました。

固定資産については、有形固定資産が90,028千円、無形固定資産が24,530千円、投資その他の資産が60,016千円となり、前連結会計年度末に比べ1,934千円増加し、174,574千円となりました。これは主に、ソフトウェア5,489千円の増加、建物2,266千円及びその他有形固定資産1,586千円の減少によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は561,612千円となり、前連結会計年度末に比べ19,334千円減少いたしました。

流動負債については、1年内返済予定の長期借入金5,502千円、未払金88,748千円及びその他流動負債12,042千円の減少、未払法人税等9,088千円及び前受金78,768千円の増加により、前連結会計年度末に比べ18,821千円減少し、540,837千円となりました。

固定負債については、資産除去債務15千円の増加、その他固定負債529千円の減少により、前連結会計年度末に比べ513千円減少し、20,774千円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,270,589千円となり、前連結会計年度末に比べ80,808千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益93,457千円の計上及び剰余金21,889千円の配当による利益剰余金71,568千円の増加、資本金4,620千円及び資本剰余金4,620千円の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」）は、前連結会計年度末と比べて63,444千円増加し、1,449,925千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は147,165千円（前年同四半期は得られた資金41,642千円）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益の計上134,294千円、減価償却費10,427千円及び前受金78,768千円の増加であり、主な減少要因は、未払金の減少額30,668千円、法人税等の支払額30,828千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は64,454千円（前年同四半期は使用した資金8,209千円）となりました。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出51,945千円及び無形固定資産の取得による支出12,507千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は19,267千円（前年同四半期は使用した資金19,486千円）となりました。主な増加要因は、新株予約権の行使による株式の発行による収入9,240千円であり、主な減少要因は、配当金の支払額21,889千円及び長期借入金の返済による支出5,502千円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2021年2月12日の「2020年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,566,522	1,629,968
売掛金	13,598	12,233
その他	17,966	15,425
流動資産合計	1,598,087	1,657,627
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	74,520	72,253
その他（純額）	19,361	17,775
有形固定資産合計	93,881	90,028
無形固定資産		
ソフトウェア	19,040	24,530
その他	0	—
無形固定資産合計	19,040	24,530
投資その他の資産		
繰延税金資産	8,889	9,187
その他	50,828	50,828
投資その他の資産合計	59,718	60,016
固定資産合計	172,640	174,574
資産合計	1,770,727	1,832,202

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,920	7,535
1年内返済予定の長期借入金	7,316	1,814
未払金	131,017	42,268
未払法人税等	42,718	51,806
前受金	303,426	382,195
その他	67,260	55,217
流動負債合計	559,659	540,837
固定負債		
資産除去債務	12,205	12,221
その他	9,081	8,552
固定負債合計	21,287	20,774
負債合計	580,946	561,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	305,037	309,657
資本剰余金	284,182	288,802
利益剰余金	600,616	672,185
自己株式	△55	△55
株主資本合計	1,189,780	1,270,589
純資産合計	1,189,780	1,270,589
負債純資産合計	1,770,727	1,832,202

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	819,224	978,919
売上原価	441,282	519,813
売上総利益	377,941	459,106
販売費及び一般管理費	274,501	324,738
営業利益	103,439	134,368
営業外収益		
受取利息	11	8
その他	0	44
営業外収益合計	12	52
営業外費用		
支払利息	145	93
株式交付費	—	32
営業外費用合計	145	126
経常利益	103,306	134,294
税金等調整前四半期純利益	103,306	134,294
法人税、住民税及び事業税	33,365	41,134
法人税等調整額	3,147	△298
法人税等合計	36,512	40,836
四半期純利益	66,794	93,457
親会社株主に帰属する四半期純利益	66,794	93,457

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	66,794	93,457
四半期包括利益	66,794	93,457
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	66,794	93,457

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	103,306	134,294
減価償却費	8,058	10,427
のれん償却額	2,214	—
受取利息	△11	△8
支払利息	145	93
売上債権の増減額 (△は増加)	7,588	1,364
たな卸資産の増減額 (△は増加)	205	—
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	5,004	△1,420
仕入債務の増減額 (△は減少)	△486	△384
未払金の増減額 (△は減少)	△61,319	△30,668
前受金の増減額 (△は減少)	16,201	78,768
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△7,947	△14,404
その他	7	15
小計	72,968	178,077
利息の受取額	11	8
利息の支払額	△143	△92
法人税等の支払額	△31,193	△30,828
営業活動によるキャッシュ・フロー	41,642	147,165
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△150,006	△150,008
定期預金の払戻による収入	150,000	150,007
有形固定資産の取得による支出	—	△51,945
無形固定資産の取得による支出	△8,263	△12,507
その他	60	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,209	△64,454
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△5,502	△5,502
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,160	9,240
配当金の支払額	△14,524	△21,889
その他	△620	△1,116
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,486	△19,267
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,946	63,444
現金及び現金同等物の期首残高	1,214,057	1,386,480
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,228,004	1,449,925

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	インソーシング 事業	セキュリティ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	748,740	70,483	819,224	—	819,224
セグメント間の内部売上高 又は振替高	18,254	—	18,254	△18,254	—
計	766,994	70,483	837,478	△18,254	819,224
セグメント利益	284,123	10,240	294,363	△190,923	103,439

(注) 1. セグメント利益の調整額△190,923千円には、セグメント間取引消去△18,254千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△172,669千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	インソーシング 事業	セキュリティ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	903,129	75,789	978,919	—	978,919
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,368	800	17,168	△17,168	—
計	919,498	76,589	996,088	△17,168	978,919
セグメント利益	335,297	12,762	348,060	△213,692	134,368

(注) 1. セグメント利益の調整額△213,692千円には、セグメント間取引消去△17,168千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△196,523千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。